

鬼は外 福は内～！



朝から幼稚園中がいい匂いで包まれた2月3日（火）。昔ながらの方法を知って欲しいと思い、七輪を使って豆を炒りました。

登園してくると、「いい匂いだね～」「七輪って言うんだよ」とお家の方と一緒に話しながら様子を見ている子どもたち。朝の準備をすぐに終わらせ、熱々の豆を自分たちのつくった入れ物に分けてもらいました。「温かいね」と友達とニコニコしている子どもたちの頭や顔には、手づくりの鬼やおたふくのお面が！どれも個性的でとても素敵でしたよ♪

すると、そこに鬼が!!!!!!果敢に豆をまいて鬼に立ち向かう子、怖さからその場から動けなる子と様子は様々。でも、鬼がみんなが悪いものを払うための身代わりになってくれたことを知り、最後には一緒に手遊びをしたり、歌を歌って聞かせてあげたりとすっかり仲良しになっていました。「バイバイ！」と手を振りお別れをしていましたよ。

鬼さん、きてくれてありがとう★

押入れを開けると、そこは宇宙☆そら組や宇宙飛行士、宇宙人も登場するお話。

ドキドキワクワク発表会

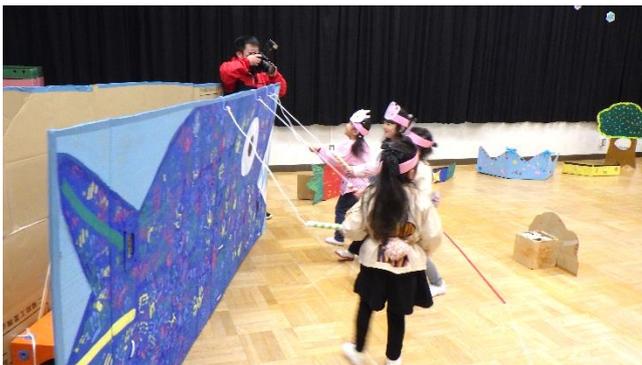
冒険に出掛けたそら組は、洞窟にある落とし穴に落ちてお化けと出会うお話。



小人とペットがテレビに吸い込まれてしまいます…。テレビの世界の住人とゲームをしてクリアすると外に出られる鍵がGetできるお話。

5歳児は先生と一緒に自分たちで考えたストーリーや動き、言葉をお家の方に見てもらうのをとても楽しみに取り組んできました。「自分が考えた」と思えるところを一人一個必ずつくることを先生が大切にすることで、友達と力を合わせて一人一人が最後までやり遂げる姿につながり、3年間でとても成長し、キラキラと輝いて見えました。

4歳児は、大好きなお話「11ぴきのねこ」をモチーフにして大好きなものになりきっていました。「このしっぽ、だ～れだ？」とクイズをしたり、得意なことで魚を捕まえようとしたり、普段保育室で遊んでいたことを盛りだくさんに詰め込んだお話。楽しそうになり切っている子どもたちを見ていると、こちらまで笑顔になります(*^-^*)





3歳児は先生と一緒に「てぶくろ」のお話をモチーフにしたおはなしごっこをしました。初めての発表会でどきどきする様子が見られましたが、先生や友達と一緒に言葉を話したり、動いたりを楽しみました。日頃楽しんできた遊びを動物になりきって遊んだり、表現する子どもたち。1年前は、お家の方から離れることに不安で涙する姿もあった子どもたちが、先生や友達と一緒に何かに取り組む姿に、お家の方も成長を感じて下さったようでした。

発表会が終わっても、まだまだ続くごっこ遊び。違う動物などになって遊ぶことを楽しむ子どもたちです。

